令和8年度用 改訂新版

国語の新研究

青森県高校入試情報

令和7年度青森県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

大問1 聞き取り

大問2 漢字

大問3 漢文・古文 「俊頼髄脳」「論語」

大問4 論説文 毛内拡「『気の持ちよう』の脳科学」

大問5 小説 高楼方子「黄色い夏の日」

大問6 作文 中日新聞「方言についての意見文」

例年どおり、放送による聞き取り問題を含めた大問6題構成であった。古典は、漢文と古文の両 方が出題される傾向が続いている。全体として、記述による解答形式の出題が多い。

★青森県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ!

■聞き取り問題の対策

例年,大問1は聞き取り問題。今年度も話し合いの内容から出題され,4問のうち3問は選択式ではなく記述して答える形式だった。過不足なく解答できるように,必要な情報を簡潔にまとめる練習をしておきたい。

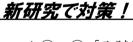


新研究で対策!

- ●新研究のウェブサイトから,放送を 聞き取って答える問題がダウンロード できます。
- ●「27 話し合いをとらえよう」 (p. 140~143)でも, 「話す・聞く」に 関する問題を扱っています。

■漢字・語句問題の対策

例年,漢字の読み書きが5問ずつ計10問出題され,配点は各1点で計10点である。出題数は他県に比べて多いので,確実に得点できるようにしておきたい。また,部首や行書などの漢字の知識も身につけておくとよい。



- ●即効チェック①~④「入試によく出る! 漢字の読み書きTOP200」(p. 160~163)では、過去20年間の高校入試でよく出題された漢字を集中して学習できます。
- ●フォロー特集「覚えておきたい語句」(p.22~25)は、入試でよく出題される語句の意味を、イラストを用いて紹介しています。

令和7年度青森県入試では、書写の知識を問う問題が出題 されました。楷書体と行書体の違いや特徴をおさえてお きましょう!



★青森県入試出題内容別·形式別傾向分析(過去4年間)

	1	宋人武山俭门甘加"沙以加				
		単元名/項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	漢語字句	漢字を学ぼう		•	•	•
		熟語を学ぼう	•	•		
		語句を学ぼう				
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう				
		展開をとらえよう				
		心情をとらえよう				
		行動の理由・人物像をとらえよう	•		•	
		文章中の表現を味わおう		•	•	•
		話題・情報をとらえよう		•		
		指示語・接続語をとらえよう		•		
		文章を解釈しよう				
		理由をとらえよう				
		段落構成をとらえよう				
		要旨をとらえよう				
	古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう				
		古文の会話・主語をとらえよう				
		古文の展開をとらえよう				
		漢文・漢詩を味わおう				
	詩 歌	詩・短歌を味わおう				
		和歌・俳句を味わおう				
	文法	文の組み立てを知ろう				
		自立語を学ぼう				
		付属語を学ぼう				
	表現・	敬語を使いこなそう				
		グラフ・図表をとらえよう				
		話し合いをとらえよう				
	情報	伝え方の工夫を学ぼう				
		課題作文を書こう				
		★聞き取り問題				
別	」出	大問数	6	6	6	6
σ,)題	小問数	32	34	33	36
傾形		記号解答	10	7	8	8
卢]式	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	22	27	25	28

★新研究で出題した青森県の入試問題(令和7年度)

- p. 13大問1(1) 漢字 p. 17大問2(1) 熟語
- p. 35文学的文章 p. 125 (4) 自立語